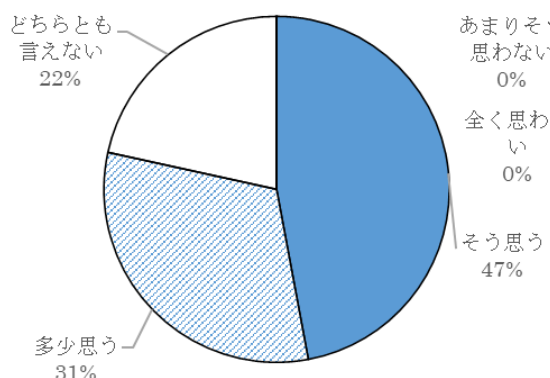


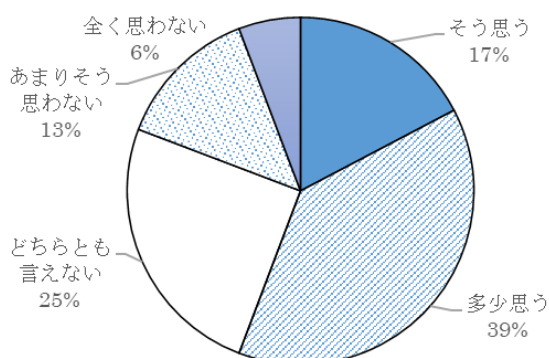
保護者 前期学校評価について

前期保護者学校評価に基づいて、見附特別支援学校の良いところと課題をお知らせします。保護者の皆様からは、ご多用の中、アンケートにご回答いただき、ありがとうございました。

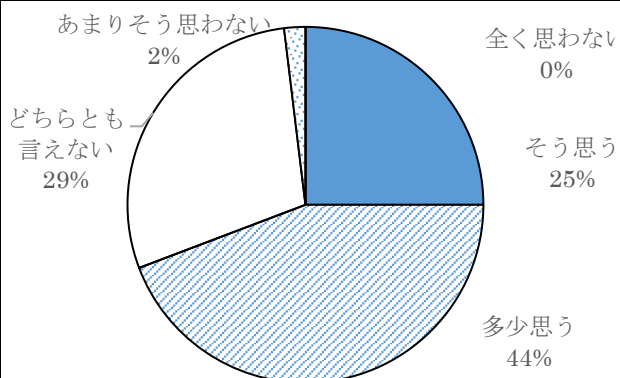
①お子様は、自分も友達も大切にしようとしていますか。



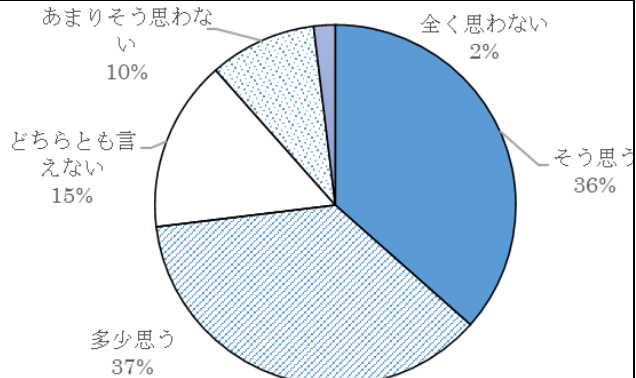
②お子様は、地域と関わりをもって生活していますか。



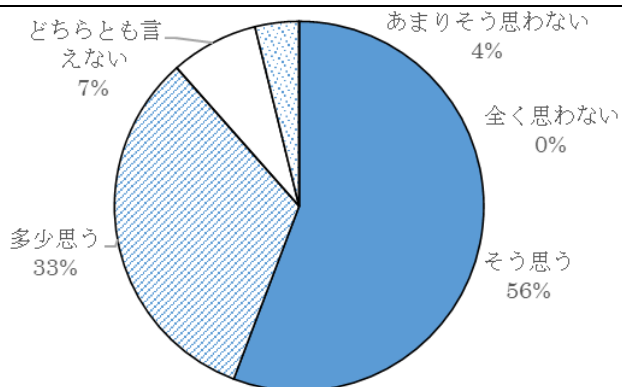
③お子様は、物事を最後までやり遂げようとしていますか。



④お子様は、いろいろなことに挑戦しようとしていますか。



⑤お子様の心と体は健やかに育っていますか。



「めざす子どもの姿」に関連した項目①～⑤では、それぞれのお子様の様子についてお聞きしました。

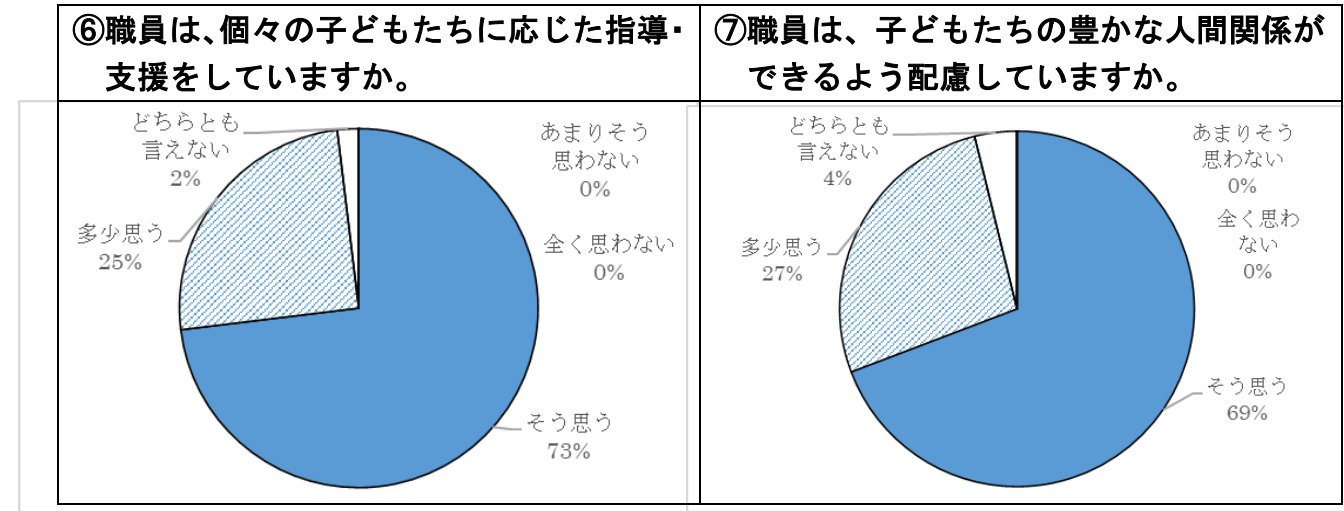
項目①「お子様は、自分も友達も大切にしようとしていますか。」については、肯定的評価（「そう思う」「多少思う」）が78%と高い評価でした。「お友達の名前が子どもの口から出るようになった。」（小学部）、「いつも楽しそうに友達の話をしてくれる。」（中学部）といったご意見をいただきました。交友関係が広がり、楽しく学校生活を送っている子どもたちが多いことがうかがえます。

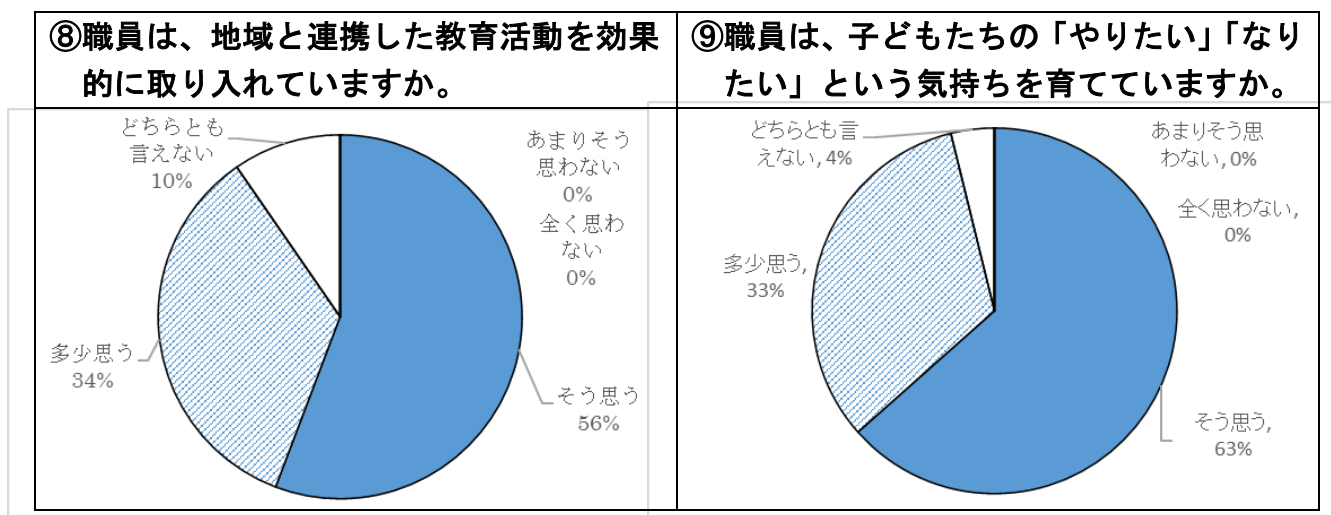
項目②「お子様は、地域と関わりをもって生活していますか。」については、肯定的評価が56%とやや低い評価でした。「居住地校交流では楽しそうに過ごしている。」（小学部）、「見附図書館、プレイラボを活用している。」（中学部）といったご意見があった反面、「地域と関わるタイミング（イベントなど）がない。」「地域と関わる場があまりない。」（小学部）といったご意見もありました。様々な事情で、地域と関わる機会がもてないご家庭も多いようです。

項目③「お子様は、物事を最後までやり遂げようとしていますか。」については、肯定的評価が69%でした。「お手伝いの時にお願いしたことをしっかりとやり遂げる。」（中学部）、「作業など決められたことは最後まで行う。」（高等部）といったご意見もありましたが、「一つのことを集中して最後まで進めることは難しい。」（小学部）、「集中が続かない。」（高等部）などのご意見も見られました。

項目④「お子様は、いろいろなことに挑戦しようとしていますか。」については、肯定的評価が73%でした。「以前より興味の幅が広がった。」「以前はできなかったことが、できるようになっている。」（小学部）、「やる気のある言葉、行動が増えている。」（高等部）といったご意見をいただきました。中には「新しいことが苦手なため、なかなか自分から進んでやることは難しい。」（小学部）といったご意見もありました。

項目⑤「お子様の心と体は健やかに育っていますか。」については、肯定的評価が89%と高い評価でした。「元気に毎日楽しく学校へ行き、放デイにも楽しく行っている。」（小学部）、「おだやかで、健やかに育っている。」（中学部）、「健康的な生活を送れている。」（高等部）など、具体的な成果についてたくさん書いていただきました。学校だけでなく、ご家庭でも子どもたちの着実な成長が認められます。





「重点項目」に関連した項目⑥～⑨では、学校職員の取り組みについてお聞きしました。

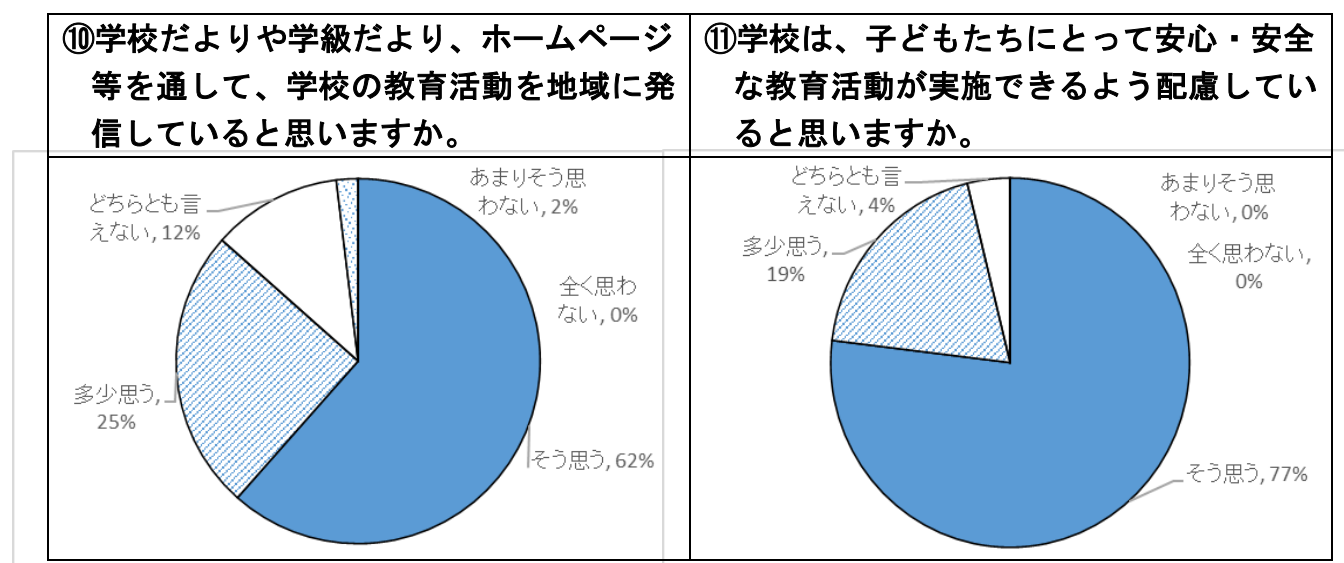
項目⑥「職員は、個々の子どもたちに応じた指導・支援をしていますか。」については、肯定的評価（「そう思う」「多少思う」）が 98%と、非常に高い評価をいただきました。「子どもの気分にムラがある時も、気持ちに寄り添いながら対応してくださっている。」「本人に合った配慮をいただき、できることが増え、成長が感じられる。」（小学部）、「子どもの気持ちや成長に合わせた対応をいただいている。」（中学部）といったお褒めのお言葉をいただきました。今後も個別の指導計画をもとに、個に応じた適切な学習支援を進めてまいります。

項目⑦「職員は、子どもたちの豊かな人間関係ができるよう配慮していますか。」については、肯定的評価が 96%と、非常に高い評価をいただきました。「クラスのお友達と遊べるようになり、楽しく過ごせるようになった。」（小学部）、「子どもたちの関係性を考え、それぞれに合わせた対応をいただいている。」（中学部）などのご意見をいただきました。今後も、温かく安心して過ごせる学級づくりを進め、子どもたちの豊かな人間関係を培っていきます。学校でも、子どもたちの様子をしっかりと見ていきますが、ご家庭でも交友関係などでお気づきの点、心配なことがあれば、すぐにお聞かせください。

項目⑧「職員は、地域と連携した教育活動を効果的に取り入れていますか。」については、肯定的評価が 90%と高い評価でした。「名木野小との交流でいろいろな経験ができて良い。」（小学部）、「地域のごみ拾い、校外学習、パティオの販売と幅広く取り組まれている。」（中学部）、「卒業後の進路先や居住地などで、先生方・福祉施設・児童相談所・相談員が連携しながら子どもにとって何が良いかを考えてくれている。」（高等部）といったご意見をいただきました。今年は5年ぶりに名木野小学校との交流運動会が開催され、地域と連携した教育活動も盛んに行われました。今後も学校目標「地域で豊かに自分らしく生きる」の実現に向けて、努力してまいります。



項目⑨「職員は、子どもたちの『やりたい』『なりたい』という気持ちを育てていますか。」については、肯定的評価が96%と、非常に高い評価をいただきました。「手を自発的に伸ばすことが増えた。」(小学部)、「校外学習、進路指導の授業で取り組まれている。」(中学部)などのご意見をいただきました。子どもたちが「この学習に取り組みたい」「将来こんな仕事をしてみたい」といった前向きな気持ちをもつことができるよう、様々な活動を通して働き掛けてまいります。



項目⑩「学校だよりや学級だより、ホームページ等を通して、学校の教育活動を地域に発信していると思いますか。」については、肯定的評価が87%と高い評価をいただきました。「学校だより等で授業の様子がよくわかる。」(小学部)、「写真を載せることで、行事や授業に一生懸命取り組んでいる様子がわかる。」(高等部)といったご意見をいただきました。一方、「ホームページはなかなか見ない。相当時間に余裕がないと見られない。」(小学部)というご意見もありました。今後も各種だよりやホームページを通して、子どもたちの様子をわかりやすくお伝えしていきます。ホームページについては、定期的に更新するよう努めてまいります。右にQRコードを掲載しましたので、ぜひお気軽にご覧ください。



項目⑪「学校は、子どもたちにとって安心・安全な教育活動が実施できるよう配慮していると思いますか。」については、肯定的評価が96%と、非常に高い評価でした。「担任の先生方が、小さな変化も伝えてくださる。」「一人一人配慮していただいている。」(小学部)、「校内は整理整頓されており危険な所もない。」(中学部)といったご意見をいただきました。これからも安心・安全を第一に、子どもたちをしっかりと見守り、けがや病気、災害等の事態が発生してもすぐに対応できるようにしていきます。

項目⑫「ご自分のお子様について、今学期成長した姿や頑張った姿がありましたら、具体的にお書きください。」(自由記述)には、具体的な姿をたくさん書いていただきました。

「コミュニケーションの種類が増え、よりいっそう意思疎通しやすくなった。」「失敗したことを恐れずに、次への力にして頑張っている。」(小学部)、「作業学習で長時間でも集中できている」「積極的にいろんなことに挑戦している」(中学部)、「職場実習では、普段と違う環境の中で、作業や活動を本人なりに頑張っていて取り組んでいた。」「将来に向けて自分の考えを話すようになった。」(高等部)など、個々に様々な成果が上がっていることがわかりました。

項目⑬「今後、学校にどのような取り組みを期待していますか。お書きください。」（自由記述）
にも、様々なご意見をいただきました。

「今後も様々な交流を通し、人と関わりをもつ経験を大切にしてほしい。」「本人が楽しく登校し、できることを少しずつ増やしていただけたらありがたい。」（小学部）、「将来の社会生活に役立つ取り組みに期待しています。」（中学部）、「卒業後も子どもたちが地域で生活していくことを具体的にイメージし、少しでも共生社会に近づけるような取り組みを期待する。」「今後も自信につながる励ましをいただけると、本人が伸びてくると思う。」（高等部）などです。保護者の皆様のご要望をもとに、子どもたちの力をさらに伸ばせるよう、日々の取り組みを進めてまいります。

その他、学校への様々なご意見、ご要望をいただきましたので、以下、お答えできる範囲で記載しました。

・「個々に合った支援・指導の強化を進めてほしい。」（小学部）

→今後も、個別の指導計画、個別の教育支援計画をもとに、個に応じた支援・指導を進めてまいります。保護者の皆様のご要望等がありましたら、いつでも学級担任にお伝えください。

・「障がいのある子どもの支援について、改めて考えてほしい。見直してほしい。」（中学部）

→子どもたちの支援については、職員間で可能な限り情報を共有し、共通理解をしながら進めておりますが、不十分な部分があるかもしれません。ご要望やお気づきの点がありましたら、いつでも学校職員にご相談ください。

・「生徒に合った『仕事』が見つけられるような体験ができるとよい。」（高等部）

→高等部では、作業学習や校内・現場実習などで卒業後に向けた具体的な学習を進めています。小中学部でも、様々な体験をもとに、子どもたちの自己有用感や勤労意欲を高め、将来に向けたキャリア教育を学校全体で進めていきたいと考えています。

紙面の都合等で、いただいたご意見、ご要望の全てに回答することはできませんが、一つ一つ真摯に受け止め、検討し、改善できるところは可能な限り対応してまいります。

また今回のアンケートでは、要望だけではなく、温かいお言葉もたくさんいただきました。「子どものことをよく見て支援してくださっていると感じます。」（小学部）、「いつもたくさん教えていただき、ありがとうございます。」（中学部）、「先日の面談から、職員の方々の努力を感じました。」（高等部）などです。いただいたお言葉を励みに、職員一同さらに努力を続けてまいります。

なお、当校では、いつでも保護者の皆様のご意見、ご要望を承っております。お気づきの点があれば、いつでも学級担任や学校職員にお伝えください。

